

2022年度

事業計画書・収支予算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

一般社団法人

日本音楽作家団体協議会

(FCA)

《事業計画》

新型コロナウイルス感染症については、デジタル化・オンライン化の流れを加速させ、音楽の利用方法のみならず、我々の生活様式を含む社会の在り方に多くの変化をもたらしている。収束後も発生前の状況に完全に戻ることは想定されない。**FCA**としても社会の変化に対応し、新たな社会における音楽作家のための活動に取り組んでいく必要がある。

2022年度の事業計画の策定に当たっては、**JASRAC**ほか権利者団体と連携して音楽創作者の権利と利益の保護に貢献することを基本方針とした。

また正会員団体に加盟する音楽作家を対象に、**FCA**の認知度を高める広報を会員団体と連携して実施すること、音楽作家が抱える問題についてアンケート（音楽作家の実態・意識調査）の結果を踏まえて、著作権対策委員会で検討を開始することを重点項目とした。

1 著作権の保護のための活動

1 文化芸術の振興のための取り組み

文化芸術推進フォーラムの一員として、文化芸術振興議員連盟と連携して、文化芸術の創造・発展・継承に資する政策を提言する。

具体的には、適正な対価の還元が可能となる法制度の実現として、私的録音録画補償金制度の早期見直しとバリューギャップ¹解消のためのプロバイダ責任制限法²の見直しを求める。また文化芸術の担い手に対する支援として、コロナ後を見据えた文化芸術振興策の拡充等を求めていく。

2 国際的な取り組み

日本の音楽創作者団体の代表として、**CIAM**（国際音楽創作者評議会）の地域組織である**APMA**（アジア・太平洋音楽創作者連盟）の活動に参加して、アジア・太平洋地域の音楽創作者の権利及び利益の保護の強化を図る。**2022**年度、**APMA**は著作権バイアウト、私的複製に関する補償金、バリューギャップ(**ISP** 責任明確化)等の課題解消に向けた活動を予定。

3 楽譜の無断複製への取り組み

楽譜コピー問題協議会(**CARS**)の一員として、楽譜の無断コピーを防止し適正利用を促進する啓発活動を実施する。

¹ **YouTube**に代表されるユーザー・アップロード型ストリーミングサイトが得る収益と権利者に還元される対価の不均衡に関する問題。国際的にも問題視されている。

² 権利侵害に関し**ISP**の損賠責任を限定する代わりに発信者情報の開示を定めた法律。

II 組織体制・財政基盤の強化のための活動

1 正会員団体との連携強化について

構成員である正会員団体と連携強化を図り、団体事業に対する後援等、支援を行う。

2 会費について

正会員団体の会員数の将来推計を踏まえて会費の在り方について検討する。
2022年度中に結論を得て**2023**年度からの新制度への移行を目指す。

3 広報活動について

- (1) 正会員団体に加盟する音楽作家を対象に、**FCA**の認知度を高める広報を会員団体と連携して実施する。
- (2) **FCA**の活動を広く周知する広報を実施する。また会員作家の枠を超えて音楽作家全体を捉えるための活動として**WEB**アンケートを実施する。

4 各委員会について

(1) 著作権対策委員会

音楽作家が抱える問題についてアンケート（音楽作家の実態・意識調査）の結果を踏まえて検討を開始する。

(2) 楽譜複製・複写問題対策委員会

楽譜コピー問題協議会(**CARS**)において、楽譜の無断コピー防止等の活動を行う。

(3) 広報委員会

FCAの活動を広く周知するための広報を企画する。

III その他

新型コロナウイルス感染症対策として人との接触機会を減らし、リモートによる会議の開催、オンラインによる業務の実施を進める。

以 上

《収支予算》

I 収入について

1 会費について

(1) 正会員会費

2014年度の理事会で決定した正会員団体の会費に基づき、2021年度と同額を計上した。

(2) 賛助会員会費

賛助会員6社の2021年度会費に基づき計上した。

2 助成金について

CIAM/APMA関連の国際会議はオンラインで開催される予定。JASRACに対し海外渡航費の補助を求めないことから、助成金は計上しない。

3 雑収入について

総会後の懇親会は開催しない。祝い金の受け取りがないことから雑収入は計上しない。

II 支出について

1 会議費について

車代・通信費を減額した。著作権対策委員会に係る会議費を計上した。総会後の懇親会は開催しないことから懇親会費は計上しない。

2 事業費について

CARS 事業費分担金と文化芸術推進フォーラム関連の活動費を計上した。

3 広報費について

FCAの2022年度の活動を周知するフライヤー・動画・記事の制作費、WEBアンケートの実施費用を計上した。FCA設立35周年記念事業は2021年度に終了することから広報費が大きく減縮される。

4 交際費について

正会員団体が主催する事業をFCAとして後援することとし、後援する催事の祝い金を慶弔費として計上した。

その他の交際費については、2021年度の支出推定を参照して計上した。

5 雑件費

2021年度の支出推定に著作権対策委員会に係る会議費支払いのための振込手数料を追加して計上した。

6 諸団体加盟費

CRICと文化芸術推進フォーラムの会費を計上した。

7 その他の予算について

2021年度の支出推定に基づき計上した。

2022年度収支予算

〈収入の部〉

(単位：円)

科目	2022年度予算額	2021年度予算額	2021年度推定額	予算比	推定比
会費収入	4,800,000	5,200,000	5,100,000	92.3%	94.1%
(正会員会費)	3,300,000	3,300,000	3,300,000	100.0%	100.0%
(賛助会員会費)	1,500,000	1,900,000	1,800,000	78.9%	83.3%
助成金	0	0	0	—	—
雑収入	0	0	0	—	—
利息収入	160	160	160	100.0%	100.0%
前年度繰越金	13,453,238	15,572,731	15,628,945	86.4%	86.1%
合計	18,253,398	20,772,891	20,729,105	87.9%	88.1%

〈支出の部〉

(単位：円)

科目	2022年度予算額	2021年度予算額	2021年度推定額	予算比	推定比
会議費	1,350,000	1,515,000	1,548,000	89.1%	87.2%
事業費	500,000	520,000	400,000	96.2%	125.0%
広報費	1,182,000	5,205,000	4,570,247	22.7%	25.9%
交際費	400,000	595,000	136,840	67.2%	292.3%
交通費	5,000	43,000	5,000	11.6%	100.0%
通信費	40,000	50,000	40,000	80.0%	100.0%
印刷費	40,000	50,000	40,000	80.0%	100.0%
雑件費	40,000	16,000	23,780	250.0%	168.2%
消耗品費	22,000	22,000	22,000	100.0%	100.0%
諸団体加盟費	400,000	400,000	400,000	100.0%	100.0%
図書費	5,000	5,000	0	100.0%	—
法人関係費	100,000	100,000	90,000	100.0%	111.1%
事業支出 計	4,084,000	8,521,000	7,275,867	47.9%	56.1%
次期繰越金	14,169,398	12,251,891	13,453,238	115.7%	105.3%
合計	18,253,398	20,772,891	20,729,105	87.9%	88.1%

2022年度支出予算内訳

(単位：円)

科目	内訳	予算額	
会費	出席者車代 総会・理事会(6月開催)	5,000*33名*1回	165,000
	理事会(12、3月開催)	5,000*27名*2回	270,000
	常任理事会	5,000*3名*6回	90,000
	監事会	5,000*1名*2回	10,000
	諸委員会		
	著作権対策委員会	5,000*1名*8回	40,000
	広報委員会	5,000*1名*2回	10,000
	通信費 総会・理事会(6月開催)		0
	理事会(12、3月開催)		0
	常任理事会	5,000*4名*6回	120,000
	監事会	5,000*1名*2回	10,000
	諸委員会		
	著作権対策委員会	5,000*11名*8回	440,000
	楽譜複製・複写問題対策委員会	5,000*3名*3回	45,000
	広報委員会	5,000*10名*2回	100,000
	外部会議	5,000*1名*4回	20,000
	懇親会費 総会後懇親会飲食費		0
	謝金 会員団体事務局員への総会手伝い謝金	5,000*2名*1回	10,000
	諸費 コーヒー、お茶等		20,000
	会議費 計	1,350,000	
事業費	CARS 事業費分担分	400,000	
	啓蒙活動費(文化芸術推進フォーラム関連他)	100,000	
	事業費 計	500,000	
広報費	ホームページ管理費用	280,000	
	広告掲載 (MPA名簿)	55,000	
	FCAの2022年度の活動を周知する広報		
	フライヤー制作費	30,000*3回	90,000
	動画制作費	74,000*3回	222,000
	記事制作費	35,000*3回	105,000
	WEBメディア広告宣伝費	30,000*1回	30,000
	アンケート実施に係る委託費用		400,000
	広報費 計	1,182,000	

2022年度支出予算内訳

(単位：円)

科目	内訳		予算額
交際費	慶弔費	祝金（正会員催事祝い） 20,000 * 12団体 * 1回	240,000
		弔慰金・弔花・弔電・見舞い	100,000
	参加費	他団体懇親会参加費	0
		議連関連パーティ参加費 20,000 * 1名 * 3回	60,000
		月例著作権研究会	0
	折衝費	内外関係者との打ち合わせ費用	0
		交際費 計	400,000
交通費	事務局交通費等		5,000
			交通費 計
通信費	郵便・宅急便等		40,000
			通信費 計
印刷費	封筒・名刺等		40,000
			印刷費 計
雑件費	振込手数料等		40,000
			雑件費 計
消耗品費	文房具等（JASRAC総務部に一括払い）		22,000
			消耗品費 計
諸団体加盟費	諸団体加盟費	CRIC会費	300,000
		文化芸術推進フォーラム会費	100,000
			諸団体加盟費 計
図書費	書籍等購入費		5,000
			図書費 計
法人関係費	租税公課	法人住民税均等割	70,000
	諸費	役員変更登記、各種証明書手数料	30,000
			法人関係費 計
		事業支出 計	4,084,000
次期繰越金	2022年度支出残金		14,169,398
			繰越金 計
		総合計	18,253,398